

滋賀医科大学の三大使命

Our 3 missions

Creation
Challenge
Contribution

第3期中期目標・中期計画

滋賀医科大学は、地域に支えられ、地域に貢献し、世界に羽ばたく大学として、人々の健康、医療、福祉の向上と発展に貢献するために、次の3Cを推進する。

Shiga University of Medical Science strives to improve and develop the human health, medicine and social welfare as the university which is supported by its local community, contributes to the community and plays an active part in the world. We adhere to the following '3C missions'.

Creation

優れた医療人の育成と新しい医学・看護学・医療の創造

Create new values for medicine, nursing and health care through excellent medical professional education.

Challenge

優れた研究による人類社会・現代文明の課題解決への挑戦

Challenge to solve the problem of modern human society through world-leading research activity.

Contribution

医学・看護学・医療を通じた社会貢献

Contribute to the community through the practice of medicine, nursing and healthcare.

その実現のために、以下の事項に重点的に取り組む。

- ガバナンス体制を確立し、学長のリーダーシップの下に積極的な教育研究組織の改組を行い、第2期中期目標期間の取組を発展させて学内環境の整備を進めるとともに、IR (institutional research) に基づいて人的・財的資源の効果的な活用を図り、大学のアイデンティティーと強みをより堅固なものにする。また、学内対話を促進し、学内の意志を統一して機能強化と改革を進める。
- 入試改革では、アドミッションオフィスにアドミッションオフィサーを配置し、医療人としての素質に富む受験生を開拓し選抜する。
- 教育面では、地域基盤型教育による全人的医療を目指す医療人、医学系・保健系分野で世界を視野に活躍できる実践者・研究者を育成する。また、医療を取り巻く環境の変化、時代の要請に対応し国際基準に基づく医学教育、世界標準を見据えた看護学教育を実践する。
地域医療教育研究拠点によるシームレスな卒前教育・卒後研修を通して地域医療を担う医療人を育成する。
- 研究面では、選択と集中により、重点研究領域（アジアに展開する生活習慣病疫学研究、認知症を中心とする神経難病研究、基礎と臨床の融合による先端がん治療研究など）を定め、ロードマップを策定して推進する。先進医療機器開発などの産学官連携を推進し、医療水準の向上に取り組む。
若手萌芽研究、基礎臨床融合研究、イノベーション創出研究を支援し、それらの社会還元を推進する。
- 附属病院では、医療の質の向上を図り、特定機能病院として地域の医療の中核を担う。社会構造の変化に対応して、常に病院機能を見直すとともに、質の高い先進医療・低侵襲医療の提供と、新たな医療技術の開発を推進する。
- 県内唯一の医育機関として行政と連携し、地域医療を実践する医師のキャリア形成支援によって地域医療の充実に貢献する。また、医療従事者の研修等を通じて地域医療の質の向上に寄与する。

Creation

優れた医療人の育成と新しい医学・看護学・医療の創造

Create new values for medicine, nursing and health care through excellent medical professional education.

- ・入試改革：Admission Office設置
- ・献体に係る学生の参加を初めとした独自の“くさび形”倫理教育
- ・スキルズラボを活用した臨床実践能力の保証
- ・自主研修、看護研究を通じた課題探求能力・問題解決能力育成
- ・全人的医療体験学習（地域「里親」学生支援事業）
- ・海外学術交流協定校との学生交流（海外自主研修）
- ・国際基準に基づくカリキュラム改革

Challenge

優れた研究による人類社会・現代文明の課題解決への挑戦

Challenge to solve the problem of modern human society through world-leading research activity.

- 重点研究領域の改組とグローバル展開
 - ・認知症先制医療開発プロジェクト
 - ・動物生命科学センターの共同利用・共同研究拠点化
 - ・最先端NCD疫学研究プロジェクト
 - ・創薬・医療機器開発とOJTによる人材育成
- 国際的コア研究領域の創生・オンリーワン研究の推進
 - ・基礎・臨床融合学際的研究の推進
 - ・若手萌芽的研究シーズ発掘と支援
 - ・異分野共同研究による新たな価値の創出

Contribution

医学・看護学・医療を通じた社会貢献

Contribute to the community through the practice of medicine, nursing and healthcare.

- 医療の質向上
 - ・臨床指標策定とPDCAサイクル
 - ・医療安全管理体制・感染制御・災害対策の強化
 - ・高度先進医療の推進
 - ・先駆的チーム医療推進
- 地域連携の強化と広報の充実
 - ・出前授業・高大連携事業・体験授業・メディカルミュージアム
 - ・地域の医療人の生涯学習支援、学び直し支援
 - ・しが医工連携ものづくりネットワーク
 - ・一般市民への公開講座、公開講演会
- 診療機能の見直し、強化
 - ・高次・広域救急救命医療体制の構築
 - ・災害医療拠点体制の強化
 - ・難病医療拠点病院や滋賀県がん診療高度中核拠点病院としての機能強化
 - ・超高齢社会への対応（神経内科の充実）
 - ・滋賀県の地域医療ビジョンへの参画